

パソコン環境が変わる！授業が変わる

藤沢市では2019年度、市内すべての小学校の児童用パソコン、先生方の校務用パソコンについて全面的にリニューアルしました。



児童のパソコン環境が改善！

昨秋、移動可能なワゴンに入れられた40台のタブレット型パソコンが学校規模に応じて各校に配置されました。共用スペースで充電しておき、予約制で教室に運んで使います。これにより使用環境が劇的に改善しました。

授業が変わる！

パソコンとインターネットとを繋げるための無線設備（無線LAN）が全小学校で整い、どの教室でも調べ学習ができるようになりました。パソコンで写真や動画を撮影することも簡単にできるため、音楽の器楽合奏の様子を撮影したものをグループで見て、友達同士でどこをどう直したらもっと良くなるかという話し合いをしたり、体育の跳び箱をどんなフォームで自分が跳んでいるかの確認をしたりもできます。

さらに、授業中にとったノートの工夫などについて、パソコンで写真に撮り、テレビの大画面に映して「ほら、〇〇さんはこんな工夫をしているよ！」とクラスみんなで共有することもできます。



こんな風に、授業の風景も少しずつ変わっていきます。

プログラミング教育開始！

とは言っても、いきなりプログラム言語を学ぶわけではありません。コンピュータが実行できる命令の組み合わせを通して「プログラミング的な考え方」を学ぶことが小学校でのプログラミング教育です。

例えば、ある料理を作るという目的のために、必要な材料を用意し、それらを組み合わせ、手順を考えて作業をする。これもプログラミング的な考え方です。これはいろいろな教科を通して学ぶことができます。

何が変わるの？新学習指導要領

2 <そのためには3つの力が必要です>

- ・実際の社会や生活に役立てることができる「知識や技能」
 - ・未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力」
 - ・学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性」
- この3つの力をバランスよく育成することが大切です。

時代の流れとともに子どもたちを取りまく学習環境が大きく変わろうとしています。鵜沼中学校、鵜沼小学校、鵜沼小学校の各校長先生に伺いました。

教えて！校長先生

ご存知ですか？学校の今 どうなるの？これからの学校

小学校で外国語授業が全面的に始まります

めざすもの

急速にグローバル化が進展する中、国際共通語として英語によるコミュニケーションが必要となっています。

小学校からの外国語による活動を通して、コミュニケーションを図る素地や基礎となる能力の育成をめざしています。

学年に応じて学びます

- ・話を聞き取る
- ・指示や依頼を理解し、その応答ができる
- ・気持ちを伝えあう
- ・文字を識別し、書く・発音する
- ・・・etc.

5・6年生は外国語の授業を週2時間。

3・4年生は外国語活動という授業を週1時間。



ここが今とき！

富貴堂のパンも引き続き販売しています。こちらは当日注文。おいしいです。

1 <2020年度に行われる大きな改定は…>

予測困難といわれるこれからの時代にも対応可能な「生きる力」を育てることがねらいです。「生きる力」とは、社会に出てからも学校で学んだことを生かすことができる力です。

3 1 <学校では…>

「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」を重視して授業を改善します。

- ・周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業
 - ・自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業
 - ・見通しをもって、粘り強く取り組む力が身につく授業 等々
- このように主体的に学ぶ場面を作り、質の高い理解を図っていきます。

詳しくは



学習指導要領「生きる力」文部科学省



今どきの中学校給食

昨年10月から藤沢市内全ての中学校で給食が始まりました。（鵜沼中学校の開始が市内最後）小学校の給食のイメージではなく、会社などでもあるようなお弁当のデリバリーです。健康に配慮して栄養士さんがバランス良く、塩分や糖を抑えています。

食材は国産、なるべく藤沢産のものが使用されています。ご飯とスープは温かいのですが、ちょっと残念なのはおかずが冷たいこと。食中毒予防のために、完成後冷却されてから配達されます。これが温かいといいのですが、それでも皆さんの努力でおいしくなっています。



人気はやはりお肉系。唐揚げとカレーの日は注文が増加。

お魚の日は・・・。

予約はインターネットが中心。食べる2週間前までに注文とキャンセルができます。当日注文できないのがちょっと不便です。料金はプリペイド制で残金がなくなってくるとチャージします。

